

## 本表彰の目的

かごしま・人・まち・デザイン賞は県内の良好な景観の形成に特に功績のあった方々を表彰することにより、県民の皆様方の良好な景観の形成に対する認識を高めていただき、個性豊かで魅力あふれる景観の形成を推進することを目的としています。

## 知事挨拶



鹿児島県知事  
伊藤 祐一郎

本県は、南北約600キロメートルに及ぶ広大な県の中で、桜島や錦江湾、奄美の島々などの雄大で美しい自然、知覧・出水等の武家屋敷群に見られる地域固有の歴史や文化、人々の暮らしが織り成す、多彩で豊かな景観が育まれてきました。

このような景観は、私たちの暮らしに潤いや活力を与え、郷土に対する誇りや愛着を育むとともに、訪れる人々に地域の魅力を感じさせ、観光や人々の交流の促進に大きな役割を担っています。

そこで、県では、都市、農山漁村それぞれの特色を生かした、また空間的な広がりのある本県の個性豊かで良好な景観の形成に特に功績のあった方々を表彰することにより、県民の皆様方の景観に対する関心と理解を深め、個性豊かで魅力あふれる景観の形成を推進するため、昨年度から「かごしま・人・まち・デザイン賞」を実施しています。

第2回となる今回は、景観づくり部門4件、都市デザイン部門4件を表彰いたしました。受賞された皆様に深く敬意を表します。

県としましては、今後とも、鹿児島らしい景観の形成に取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層の御理解・御協力をお願いいたします。

終わりに、審査に当たっていただいた委員の方々並びに本賞に御応募いただいた皆様に心から感謝を申し上げます。

## 委員長総括



審査委員会委員長  
国吉 直行

第2回かごしま・人・まち・デザイン賞には、前回の応募総数を上回る65件の応募をいただきました。

景観づくり部門大賞に選ばれた「颯娃シーホーク」では、これまで知られていなかった海岸線を歩行者空間のネットワークで結び、多くの人々が訪れ、個性豊かな自然を発見し楽しんでもらう、よい工夫となっていました。また、この他にも、県内各地で魅力的な景観を守り、育て、創るといった意欲的な活動が、時間をかけながら、様々な形で進められていることを再認識させていただきました。

都市デザイン部門では、大賞受賞の「薩摩藩英国留学生記念館」をはじめ、受賞施設には地域の歴史や文化を生かしたのもや、自然と調和したデザイン、そして比較的小規模な施設に秀逸なものが多かった点が特徴でした。一方、現代的なデザインの施設は、今回受賞を逃しており、市街地部における都市デザイン面の飛躍を期待したいと思います。

なお、審査委員会では、本表彰を長期的に継続し、県内各地の質の高い個人的な実践例を紹介し続けると共に、受賞者による対談等を行い、鹿児島らしい景観や都市デザインを生み出す取組も合わせて考えてほしいとの意見も出されました。今後も個性豊かで魅力あふれる鹿児島らしい景観や都市デザインを数多く県内外に発信できることを期待しています。

### \*都市デザイナー

1964年鹿児島県立鶴丸高校卒業。1971年早稲田大学建築学大学院修士課程修了。同年、横浜市役所に入庁、都市デザインチームの設立に参加し、継続して都市デザイン室に所属。40年以上一貫して横浜市の都市デザイン行政に取り組み、現在の個人的な横浜の都市空間を形成してきた。

## 表彰対象

### 景観づくり部門

鹿児島県内に於いて、次のいずれかに該当する景観で、その景観を守り、育て、また、新たに創出するための活動に取り組んでいる個人又は団体とします。

- (1) 歴史的風致の維持・向上により、周囲との調和が図られたもの
- (2) 地形や植生を活かすなど、自然環境との調和が図られたもの
- (3) その他、魅力的なまちなみなど、本表彰にふさわしいと認められるもの。ただし、都市デザイン部門に該当するものは除く。

### 都市デザイン部門

鹿児島県内に於いて、おおむね5年以内に造られた次のいずれかに該当する施設（建築物、工作物、橋梁、公園又は道路等）又は施設の複合したもの等で、その施設等の所有者、設計者、施工者、その他計画に携わった者とします。

- (1) 将来の鹿児島島の模範となる都市景観やまちなみの創造に寄与しているもの
- (2) 美しくうるおいのある都市景観やまちなみを形成し、又は調和しているもの
- (3) かごしまらしい地形や自然を活かした都市景観やまちなみを形成し、又は調和しているもの
- (4) かごしまらしい歴史・文化を活かした都市景観やまちなみを形成し、又は調和しているもの
- (5) 環境や福祉への配慮等、優れた設計コンセプト等により都市の快適性を向上させているもの
- (6) その他、本県の良好な都市景観やまちなみの形成に寄与しているもの

## 賞

- ・大賞(各部門1件)………特に優れているもの
- ・優秀賞(各部門2件まで)……「大賞」に達しないものの、本県の景観の形成に寄与しているもの
- ・奨励賞(各部門1件)………「優秀賞」に達しないものの、奨励に値するもの



※1 応募数「景観づくり部門」…16件  
「都市デザイン部門」…49件

※2 選考数「景観づくり部門」…8件  
「都市デザイン部門」…9件

## 審査委員

- 石田尾 博 夫 ▶ 第一工業大学 教授 (芸術工学, 経済学)
- 梶 原 知 治 ▶ 鹿児島建築まちなみ研究所 所長
- 木 方 十 根 ▶ 鹿児島大学大学院 教授 (建築学専攻)
- 国 吉 直 行 ▶ 横浜市立大学 特別契約教授 (都市デザイン講座)
- 田 中 尚 人 ▶ 熊本大学政策創造研究教育センター 准教授
- 友 清 貴 和 ▶ 鹿児島大学 名誉教授 (建築計画, 地域計画)
- 浜 本 奈 鼓 ▶ 特定非営利活動法人くすの木自然館 代表理事
- 東 川 美 和 ▶ NPO 法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会 事務局長 (五十音順, 敬称略)